

令和3年度 明正小学校外部評価報告書

評価委員：谷島豊委員長、押田まり子委員、河野祥多委員、高杉しづ子委員、
広井良典委員

報告書作成者：長井順 副校長

評価時期 令和3年12月

1 重点目標の評価

重点目標1について

①児童は授業の内容を理解し、漢字や計算力などに基礎・基本を身に付けることができたか。

・あてはまる (91.0%) ・あてはまらない (0%) ・わからない (9.0%)

②児童は学習することの楽しさを感じながら主体的に取り組んでいたか。

・あてはまる (81.7%) ・あてはまらない (0%) ・わからない (18.3%)

重点目標2について

①児童は様々な集団活動に自主的に取り組んだり、状況に応じたあいさつをしたりしていたか。

・あてはまる (91.0%) ・あてはまらない (0%) ・わからない (9.0%)

②児童は友達の良さを見つけたり、思いやりのある行動をとったりしていたか。

・あてはまる (81.7%) ・あてはまらない (0%) ・わからない (18.3%)

重点目標3について

①児童は、体育朝会やなわとび大会・マラソン大会等の取組を通して、運動する楽しさを味わっていたか。

・あてはまる (90.9%) ・あてはまらない (0%) ・わからない (9.1%)

②児童は、手洗い・うがいなどの健康を維持する活動や食育の授業を通して、心身の育成や健康について意識を高めていたか。

・あてはまる (90.9%) ・あてはまらない (0%) ・わからない (9.1%)

2 今後の改善に向けた意見

・重点目標2（豊かな心や創造性の育成）について、児童・保護者ともに高評価をしているものの教職員アンケートでは、改善を要するに一程度の票が入っている。この差については、家ではできていて、学校ではできないのか、認識の差について深掘して確認する必要があると感じる。

・ICT機器に関する項目については、高評価を得ており初年度から素晴らしいと感じた。引き続き、クラスごとのバラつき等が発生しない範囲内でICT機器をうまく活用して教育に生かしていただければと思う。合わせて、先生方の負担にならないよう学校側のフォローも期待する。

3 その他の意見

・保護者アンケートについて、概して、保護者の評価が低いもしくは分からないとなっているものについては、学校の広報活動を強化することで解消しうるものが多いと考えるので、そのあたりの改善は検討課題かと思う。